



会報

デザイン池田満寿夫

ながの

第69号

令和6年7月15日

公益財団法人 長野県長寿社会開発センター長野地区賛助会 発行人 河内 繁 編集長 澁谷 貞春  
〒380-0936 長野市大字中御所字岡田98-1 長野保健福祉事務所内 TEL 026-228-7023 FAX 026-223-7669  
6月末現在賛助会員数 長野地区( )人 全県( )人

4頁 賛助会会長就任挨拶

5頁 講演会「特種詐欺と交通安全」長野中央警察署



長野地区賛助会定期総会開催 5月16日

令和6年度

## 長野地区賛助会定期総会



5月16日(木)長野合同庁舎別館2階会議室に於いて、賛助会役員と各グループを代表する幹事、来賓、(公財)長野県長寿社会開発センター本部及び長野支部より6名を迎え、令和6年度長野地区賛助会定期総会を開催しました。

開会の辞に続いて、丸山栄洋会長の「人生100年時代を迎え、少子高齢化が急速に進む中で高齢者を取り巻く社会環境も大分厳しくなっ

ています。長野地区賛助会においても以前は28グループでしたが今は16グループと、少なくなり残念な状況であります。しかし、幸いなことに、今年はシニア大学入学生が昨年を上回り、会員確保に明るい兆しが見えてまいりました。

昨年度は、賛助会各種事業に取り組んでまいりましたが、長寿社会開発センター及び長野支部をはじめ会員の皆様の協力により所期の目的を果たすことができました。今年度も効率的な事業運営してまいりますので協力をお願いします」と挨拶がありました。

## 来賓挨拶

長野保健福祉事務所所長塚田昌大様より「賛助会の皆様には、長野県長寿社会開発センターが進める豊かで活力ある長寿社会づくりに賛同いただき、これまでの経験や技能、知識を生かし、社会参加活動に取り組みながら、地域社会の発展に貢献されています。長野保健福祉事務所としても、長野地区賛助会の活動を支援させていただく所存です」と祝辞がありました。

(公財)長野県長寿社会開発センター常務理事宮村泰之氏より「当センターはシニアの皆様の豊かな経験や知識を活かした積極的な社会参加活動によって豊かな活力ある長寿社会を創ることを目指しております。

今年度の信州リンピック文化芸術交流大会は11月に、長野市ホクト文化ホールをメイン会場に開催いたします。長野地区賛助会の皆様にもご協力をいただきながら、実りある大会にして行きたいと考えております。」と祝辞がありました。

続いて議長に小池邦武氏(オカリナクラブ)が選出され議事進行がなされました。

## 議事

- 第一号(案) 令和5年度事業報告、決算報告及び監査報告
- 第二号(案) 令和6年度事業計画、収支予算
- 第三号(案) 令和6年・7年度役員選出承認について

議事に沿って、事業報告、会計報告及び会計監査報告を決議。令和6年度事業案、予算案、新役員承認を議決し定期総会を閉会しました。

休憩後「特種詐欺と交通安全」の演題で、長野中央警察署の講師による講演会を開催しました。

(講演会の記事本誌5頁に記載)

## 令和5年度収支決算書

収入合計	386,581 円		
支出合計	241,655 円		
差引残高	144,926	通帳	143,417円
		現金	1,509円

(収入の部)

(単位円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	内 容
センター交付金	172,000	159,000	△13,000	賛助会活動センター交付金
雑収入	519	101,100	100,581	預金金利、共同募金会、
前期繰越金	126,481	126,481	0	前期繰越金
合 計	299,000	386,581	87,581	

(支出の部)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	内 容
総会	10,000	5,000	△5,000	
幹事会	70,000	17,121	△52,879	資料代、用紙、コピー代等
賛助会の集い	125,000	48,151	△76,849	会場費、グループ補助等
夏休み子ども教室	5,000	0	△5,000	
親睦交流会	10,000	25,024	15,024	講師
会員加入促進	5,000	0	△5,000	
地区賛助会報	60,000	33,050	△26,950	会報発行(3回)、編集等
予備費	14,000	113,309	99,309	スポットクーラー代・他
合 計	299,000	241,655	△57,345	

## 監査報告

監査の結果、現金、通帳、諸帳簿、証拠書類等適正に  
処理されていることを認めます

令和6年4月11日

監 事 原 敏 昭

監 事 丸 山 豊

## 令和6年度収支予算書

収入合計	304,000円
支出合計	304,000円
差引残高	0円

(収入の部)

(単位=円)

科目	前年度予算額	本年度予算額	増減	内容
センター交付金	172,000	159,000	△13,000	賛助会活動センター交付金
雑収入	519	74	△445	預金利子等
前期繰越金	126,481	144,926	18,445	前年度繰越金
合計	299,000	304,000	5,000	

(支出の部)

科目	前年度予算額	本年度予算額	増減	内容
総会	10,000	10,000	0	講師謝礼他
幹事会	70,000	70,000	0	資料代、用紙、複写機、会場使用料等
賛助会の集い	125,000	0	△125,000	
信州ねんりんピック	0	30,000	30,000	ねんりんピック必要経費
夏休み子ども教室	5,000	5,000	0	夏休み子ども交流教室
親睦交流会	10,000	10,000	0	講師謝礼、用具費等
会員加入促進	5,000	5,000	0	会員募集PR費等
地区賛助会報	60,000	60,000	0	会報発行(3回)編集等、諸経費
予備費	14,000	114,000	100,000	
合計	299,000	304,000	5,000	

(注) 科目間の流用をお認めください。

## 令和6年度長野地区賛助会年間計画

4月 11日	四役会・幹事会	10月 22日	↑シニア大学一年生への ↓賛助会入会説明会
25日	シニア大学入学式	23日	
5月 16日	6年度長野地区賛助会定期総会	31日	幹事会
6月 6日	幹事会	11月 6日	会報誌編集会議
20日	親睦スポーツ交流会	15日	会報誌70号発行
7月 4日	会報誌編集会議	15日	↑信州ねんりんピック ↓式典・ステージ発表 (ホクト文化ホール)
15日	会報誌69号発行	16日	
18日	幹事会	17日	幹事会
7月～8月	(夏休み子ども教室)	21日	幹事会
8月 22日	四役会・幹事会	12月 12日	四役会・幹事会
9月 19日	四役会・幹事会	2月 13日	幹事会・親睦文化交流会
28日	信州ねんりんピック スポーツ交流大会 (中野市北運動場他)	19日	シニア大学卒業式
		3月 7日	編集会議
		13日	四役会
		17日	会報誌71号発行

長野地区賛助会

新役員紹介

定期総会に於いて承認された新役員の方々は令和6年～7年度長野地区賛助会の運営にあたります。

【幹事会で互選、総会において承認】

- 顧問 丸山栄洋(いきいき21)
- 会長 河内繁(川柳りんどう会)
- 副会長 和田静(木つつきの会)
- 副会長 原敏昭(コールスマイル)
- 事務局長 荒海清孝(コール・フォーエバー混声合唱団)
- 会計長 藤沢恵美子(万年青の会)
- 監事 丸山豊(吟和会)
- 宮下博(シニア太極拳部)

参考

【会長指名】

- 会報誌編集委員
- 編集長 澁谷貞春(IT・Sの会)
- 編集委員 小池邦武(オカリナクラブ)
- 大日方町子(シニア38書道)

【特別委員会(幹事会で互選)】

- 事業検討委員会
- 佐治木祥司(長野漢詩会)
- 鷲見律子(楽しい切り絵)
- 金児璋(ふれあい長野ビデオクラブ)
- 渡辺順子(スマイルフレ)
- 山口憲夫(KC100倶楽部)

新会長就任挨拶

賛助会会長就任にあたって



今年度の定期総会で賛助会会長に選任された、河内繁です。「川柳りんどう会」に所属

しております。どうぞよろしくお願

い申し上げます。さて、賛助会の幹事の皆様には何

度もかお話ししたのですが、私は賛助

会に入会してまだ4年の新参加者です。賛助会での活動歴は、皆様には遠く

定期的に開催したいと考えています。

次に、会員減少に何とかブレーキを掛けたいと思います。賛助会への新規の加入者は、大部分がシニア大学の卒業生です。多くの卒業生が賛助会にも入会してくれる様、これ

コロナ感染症が社会活動に多大の影響を与えており、本会のグループ活動も例に漏れず阻害されてまいりました。そんな状況下にあっても、会員の皆さんの英知と不断の努力によつて克服してまいりました。幸い昨年5月からは新型コロナウイルス感染症の規制も2類から5類に移行し、平常時の活動に戻りつつあります。さらには、一時減少傾向にあったシニア大学長野学部の入学生も徐々に増加して、今年度は100名を超えるまで回復してまいりました。このため賛助会員の確保にも明るい兆しが見えてきました。

また、世間一般への広報活動も、より充実させたいと思います。これは賛助会だけではなく、事務局、更には長寿社会開発センターのお力も必要になります。できるだけ連携を密にして、効果を上げたいものと考えます。以上、偉そうなことを言ってきましたが、私は最初に述べた通りほんの駆け出しです。会員の皆様、事務局の皆様、その他全ての関係者の皆様、上下もわきまえない若造に手を貸してくださいませ、心からご協力をお願いする次第です。よろしくお願ひ申し上げます。

長野地区賛助会会長退任あいさつ

丸山栄洋

この度の総会において会長の職を退任することになりました。令和4年度会長に選出され2年間務めてまいりました。この間、決められた事業計画も役員の方々や会員の皆さんに支えられ無事消化してまいりました。心より感謝申し上げます。新型

今年度は、信州ねりんピックが長野地区と北信地区が会場となって11月に開催されます。このため、例年10月開催していた「賛助会員の集い」(シニアフェスタ)を取りやめて「信州ねりんピック」に総力を集中することにしました。この開催により、賛助会の存在意義が地域により周知できると思います。今回新たに選任された河内会長はじめ新しい役員の皆様は、夫々に各グループのリーダーであり、実力者でありますから、私の実行できなかった懸案事項および幾多の課題を解決していただけるものと確信しております。終わりに長野地区賛助会の益々の発展と、会員の皆様のご健勝を祈念申し上げ、退任のあいさつといたします。



長野県シニア大学長野学部

令和6年度入学式開催

新入生107名新たなスタート

4月25日(木)長野市芸術館リサイタルホールに於いて、長野県シニア大学長野学部の入学式が行われました。一般コース(第7期)生24名の新入生が新たなスタートを切りました。

式辞

開催にあたって、シニア大学長野学部学部長塚田昌大氏より「多様なプログラム講座への取り組みを通じて、107名の学生が2年間にわた



長野県シニア大学長野学部入学式 学部長挨拶



り、自身の学びを深め、健康な身体と仲間づくりに努めてください」

専門コースの皆さん「これまで培われた知識と経験をもとに自己の可能性を広げ、専門知識を習得して地域の課題に仲間との対話を通して課題を解決する力を身につけて下さい」と挨拶がありました。

(公財)長野県長寿社会開発センター理事長内山二郎氏は「新しい時代に相応しい豊かな自分自身を磨き、共に仲間と交流を深め一人ひとりの課題やテーマにしっかりと向き合いスキルを身につけてください」と激励しました。

新入生代表挨拶

新入生を代表して、瀧澤洋志さんは「これまでの経験をもとに、より実践的な応用を養い地域社会の活動に参画する力を身につけたい」と決意を述べました。

歓迎の辞

2学年河内宏さん「本日新たな人生を踏み出す新入生の皆様、2年生一同心より歓迎いたします。それぞれの道を歩んできた皆様が新たな出会いを大切にして楽しい仲間作りと、これからの生きがいと健康にも留意して大学生活を送るよう願っています」と挨拶をしました。

長野地区賛助会定期講演会

特殊サギと交通安全

講師 長野中央警察署

令和6年5月16日(木)長野地区賛助会定期総会終了後、長野合同庁舎別館2階会議室に於いて『長野中央警察署』による「特殊サギと交通安全」の講演会を開催しました。

特殊詐欺

高橋巡査

長野県内で、特殊詐欺の被害が急増しています。特殊詐欺とは、警察官や弁護士など、権威ある人物を装って、高齢者からお金を騙し取る犯罪です。最近では、交流サイト(SNS)で投資家や著名人をかたった「SNS型投資詐欺」で、安曇野市の70代男性が計1億102万8900円をだまし取られています。

男性は2月中旬に広告にアクセスしてSNSに誘導され、メッセージをやりとり。4月下旬まで9回にわたって指定された法人や個人名義の口座に、金融機関窓口やインターネットバンキングで金を振り込んだ。

高橋さんは「もうけ話には必ず裏がある。最近手口が巧妙になってきている。1人で対応しようとせず、誰かに相談するようにしてほしい」と注意喚起しました。

注意！特殊詐欺

高齢者の交通安全

自転車運転ルール

交通第二課 平林巡査

令和5年4月1日より道路交通法が一部改正、自転車乗用時のヘルメット着用努力義務化。(年齢問わず)「自転車で走る場所」

70歳以上の方が運転する自転車は、歩道を通行することができます。歩道を通行するときは、歩行者が優先です。歩道の車道寄りの部分を通行しましょう。歩道がない道路など、車道を通行するときは、左側端を通行しましょう。

命を守るために、ヘルメットを着用しましょう

自転車安全利用五則

- ①車道が原則、左側を通行歩道は例外、歩行者を優先  
自転車は自動車と同じ車両です
- ②交差点では信号と一時停止を守り安全確認  
信号を守るとは交通ルールの基本
- ③夜間はライトを点灯  
無灯火は周りから見ても非常に危険
- ④飲酒運転は禁止  
自動車と同じく禁止されている
- ⑤ヘルメットを着用

# シリーズ

13

## 長野地区賛助会グループ活動紹介

### 明るく、楽しく、生涯現役!

#### IT・Sの会

グループ長 井澤 一幸

IT・Sの会は、2001年にシニア大学の卒業生によって立ち上げられたグループです。主な目的は、情報通信技術を学び、その成果を活用し、講師サポーターとして社会参加や地域への貢献。また、会員相互の融和の提携によりスキルアップを図り、生きがいの場として健康・精神面で互いに支え合い、仲間づくりや生涯現役で活躍することを目指しています。

#### 活動内容

パソコンで文書作成や表計算などを学びます。また、インターネット、スマートフォン応用、今話題のAIチャット、SNS等を学習の一環として取り入れ楽しく学んでいます。教室は長野市吉田公民館で毎月2回、第2水曜日・第4金曜日開催しています。

IT Sの会は、パソコンでの学習のほか、隔月でアウトドア活動も行っています。最も大事なことは、会員同士の交流・親睦です。

今までに、バスをチャーターして観光地を巡り、温泉旅行等を行って

います。温泉につかり、お酒を飲みながら雑談と情報交換の楽しい時間を過ごします。これがIT・Sの会の伝統です。これにより、パソコン以外での交流やリフレッシュの機会を提供しています。

IT・Sの会は、パソコンを学ぶだけでなく、コミュニティを形成し、活気ある生活を送ることを目指しています。興味がある方は、ぜひIT・Sの会に参加してください。

レポート 澁谷 貞春



インターネットの授業を受ける会員

## 長野地区賛助会 令和6年度 親睦スポーツ交流会開催

### マレットゴルフ

6月20日(木)、賛助会スポーツ交流会「マレットゴルフ大会」が犀川第2グラウンド、マレットゴルフ場にて開催されました。



始球式でプレーボール

朝から気温が上がる猛暑日となりましたが、参加者31名の皆さんは熱中症対策をしっかり行いながら、熱い闘志を燃やして競技に臨みました。

開会にあたって、河内会長より「一打にこだわらず、楽しくプレーをしてほしい」と挨拶がありました。続いて、白樺会の金箱さんの競技説明があり、いよいよプレー開始。

顧問の丸山さんの始球式を皮切りに、元気なシニアの参加者たちは思い思いのフォームでボールを打ち、コースを外して苦笑い、「オービーだ!」カップインしては「ナイスイーン!」などの歓声が聞こえ、

会場は熱気に包まれました。仲間とのプレーに笑顔と笑いが絶えない、楽しいひと時となりました。競技終了後表彰式が行われました。入賞者は次の通りです。(敬称略)

#### 男子

- 1位 北澤 秀洋
- 2位 小池 邦武
- 3位 金箱 博

#### 女子

- 1位 深沢 富子
- 2位 渡辺 清江
- 3位 滝沢 望子

レポート 大日方町子

下記QRコードで、長野地区賛助会ホームページへアクセスできます。



#### ☆編集後記☆

新年度賛助会新たな体制でスタートしました。「会報ながの」編集委員3名で携わってまいります。魅力ある記事を届けるよう努力してまいります。今夏も猛暑の協力お願いします。暑さ対策を行いながら、グループ活動を活発に行なってゆきましよう! 次回の会報誌もお楽しみに!